

## < 気になるよそ様の数値 - 売上高営業利益率(X1) - >

新しい「経審」のY指標は、標準的な経営分析指標と異なるところが多いことから、どの数値がよいのか悪いのかがよく分からないようです。その点、Wise FAXNET 9月号で取り上げたように、「Wisdom2000 経審点数アップシミュレーションシステム」では、自社のランクや点数が分かり、また、Y評点の指標別の全国順位、全国規模別順位、特定地域の順位が判別できて、自社の位置が今までより分かりやすくなったと言えるでしょう。

そこで、今回より、このソフトを十分使いこなすために、また、ソフトを持っていない人には、自社の位置を概略的に知るために、Y評点の各指標の全国的な分布図を概観してみましょう。

まず、個々の指標に入る前に、Y点全体の分布図を見てみましょう。建設省においても、この分布図は公表されていますが、**図1は、株式会社ワイズが平成12年5月1日現在新経審で公表されていた167,925社をまとめたものです。**建設省のものは、本業割合80%以上の会社、12ヶ月決算の会社132,916社ですが、建設省のものも当社のものもきれいな放物線を描いております。

ところが、各指標となるとこのように平均点を中心とした正規分布にはなっていません。今回は、売上高営業利益率(X1)について見てみましょう。売上高営業利益率(X1)は、**図2のようになっています。**

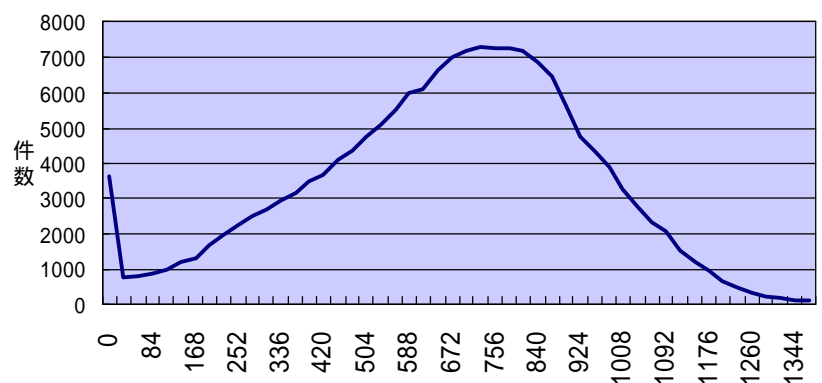
図2をみて分かることは、**山が3つあること**です。下限と上限と0付近です。下限と上限が突出しているのは、下限と上限が定められているからですが、**0付近の山が鋭くそびえ立っているのは注目すべき点**です。どの会社も営業利益をマイナスにしたいという気持ちが強く出ています。0以上になると0以下に比べ、**なだらかに下がっていることからもこの気持ちがよく分かります。**必死にプラスにしようとする姿が目に見えます。

売上高営業利益率(X1)の平均点は、0.629%です。ちなみに、「小企業の経営指標 - 製造業、建設業 - 1999」国民生活金融公庫総合研究所編では、売上高営業利益率の平均は、0.6%になっています。売上高営業利益率の標準値を1.5%と見ているところもありますが、実際は、そこまでいかないようです。

売上高営業利益率(X1)が下限の-9.5%以下の会社も13,518社(8.1%)ありました。建設会社の厳しさが現れています。また、区分の関係から7.4%以上となりませんでした。7.231%以上の会社は、18,150社(10.8%)ありました。完成工事高競争ばかりかと思えば、しっかり利益を上げている会社もあるようです。皆様ももう一度自分の会社を見直してみましょう。

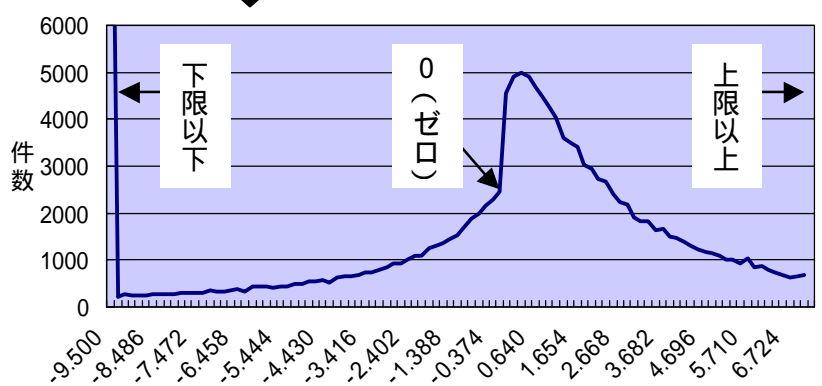
WISENET編集部 松村 清(税理士)

図1 評点Y分布図



### 営業利益をプラスにしようとした結果

図2 X1売上高営業利益率 分布図



「Wisdom2000 経審点数アップシミュレーションシステム」で、会社の全国、都道府県、指定地域別評点I位、上位～%を表示します。全国建設会社の経審データを収録したWisdomだけの「判定」機能です。

### デモンストレーション希望(無償)

#### 資料請求(無償)

\*すでにご注文をいただいたお客様にもこのFAXは届いております。

資料請求・ご注文は上欄に必要事項を記入の上、FAXにて当社までご返送下さい。

**FAX.0269-65-4745**

下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名と担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名	
ご担当者様	ご役職・部署名
ご住所(商品送付先) 〒	
TEL	FAX
e-mail	決算月 月

「WISE FAXNET」では「Wisdom」ユーザー様に経審に関する最新情報、経審対策のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求は弊社までご連絡下さい(バックナンバーの請求は「Wisdom99/2000」をお持ちのユーザー様に限らせていただきます)。